

平成医療福祉グループ関連病院を受診した患者様およびご家族の方へ

研究課題：

入院患者データベースを活用したリハビリテーションの効果に関連する要因の研究
(採択番号 20230202)

1. 研究の対象

平成医療福祉グループ関連病院の回復期リハビリテーション病棟に2018年4月1日から2023年3月31日までの間に入院した患者様

2. 研究目的・方法

本研究では、回復期リハビリテーション病棟入院患者様のデータを活用して、リハビリがどのような推移で効果がでるのかを明らかにするとともに、リハビリの効果に関連する要因を見つけることを目的としています。

3. 研究に用いるデータソース

本研究は、平成医療福祉グループ関連病院に保管されている診療情報のうち、個人情報全てを削除したデータを病院から平成医療福祉グループ総合研究所に提供して、研究を実施するものです。本研究で病院から提供されるデータは、以下の3つです。

1) 厚生労働省に提出しているデータ

診療報酬において「データ提出加算」を算定するために病院が厚労省に提出するデータのコピーを研究用として利用いたします。このデータは、入退院日・入院契機病名・基礎疾患・投薬内容・検査処置などの診療行為が記録されています。個人情報は全て削除して提供します。

2) 電子カルテ情報

病院で使用している電子カルテに記録されている、診療録・看護記録の他、血液検査などの検査結果の情報を研究用として利用いたします。個人情報は全て削除して提供します。

3) リハビリテーション支援システムデータ

病院で記録しているリハビリに関する情報（リハビリ実施単位数、ADL評価、認知機能評価、リハビリテーション計画など）および家族構成・住居に関する情報等を個人情報を削除した上で、研究利用いたします。

4. データ保管方法等

本研究で提供する匿名加工データは、平成医療福祉グループ総合研究所内で外付けHDDに記録して、当該HDDは研究所内の鍵付きキャビネットにて保管します。研究データは、研究開始から10年が経過するまで保存するものとし、研究終了後は

データ消去用ソフトウェアを用いてHDDから削除します。

5. 研究実施に際し行う倫理的配慮

本研究は最新版の「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して実施します。本研究のために提供する情報には、氏名・住所地など個人が特定される情報は含まれず、個人情報漏洩の恐れはありません。診療情報の研究利用に同意しない者は、申し出により研究用データセットに当該者の情報を含めないようにすることが可能で、これを告知して実施いたします。

6. 研究組織

研究機関名：平成医療福祉グループ総合研究所
研究責任者：研究所所長 佐方 信夫

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。

この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究機関名 : 平成医療福祉グループ総合研究所
所在地 : 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-3-1 Aビル北参道 2階
連絡先 : 03-6712-6401(大代表) 総務担当者宛て
※お電話の際は「研究所に問い合わせ」とお申し出ください。
e-mail info.research@hmw.gr.jp
研究責任者 : 佐方 信夫